

日本産クサカゲロウ科成虫の検索表1

・頭部には斑紋がない



・頭部には目立った斑紋がある



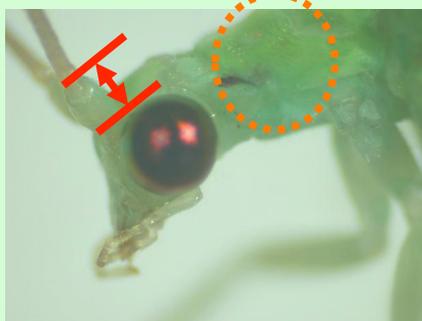
➡ 検索表3へ

・前翅長は19mm以上
・雄は腹部が伸長

・前翅長は19mm未満

➡ 検索表2へ

・前胸背の毛は淡褐色
・触覚基節は長さが幅の約1.5倍



・前胸背の毛は黒～黒褐色
・触覚基節は長さが幅の2倍近い
・雄の腹部末端は非常に細く尖る



雄の腹部末端

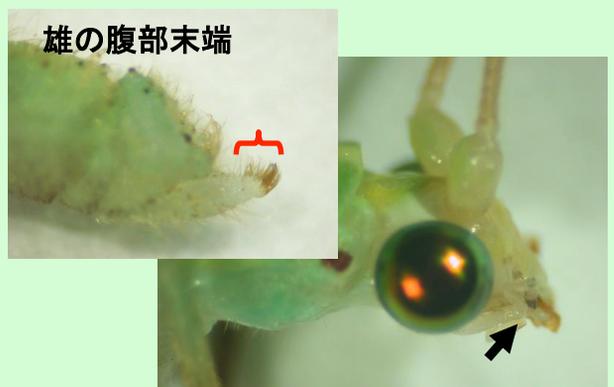
ヒメオオクサカゲロウ

・顎髭の3～末端節の外側に黒褐色の斑紋
・雄の腹部末端の毛は列状で先端部のみ



キタオオクサカゲロウ

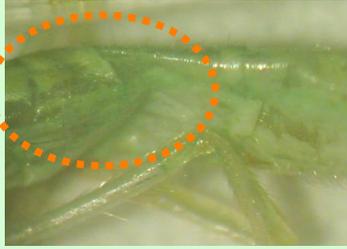
・顎髭外側の斑紋は無いか不明瞭
・雄の腹部末端の毛はやや広範囲に密生



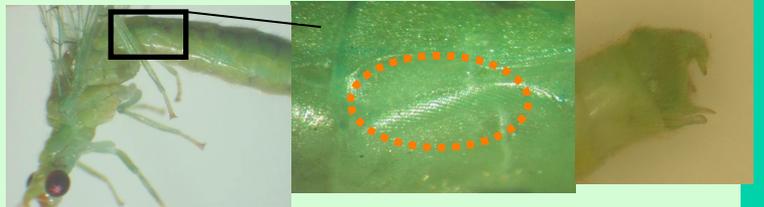
オオクサカゲロウ

検索表2

・腹部第2節側面は平滑



・腹部第2節側面にヤスリ状構造がある
・腹部末端は鉤状で左右2分しており下方に湾曲する



キントキクサカゲロウ(雄)

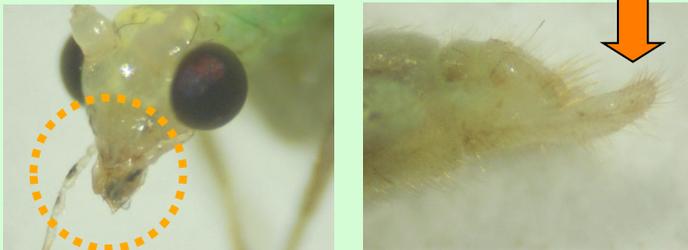
・翅脈は横脈に黒色部あり



・翅脈に黒色部無し



・髭は外側に黒褐色の小斑紋あり
・雄は腹部末端下部が伸長



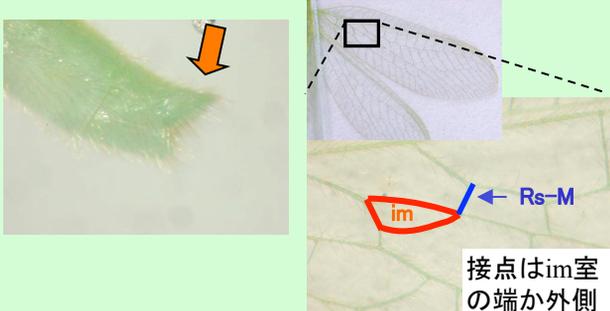
ムモンクサカゲロウ

・髭には斑紋無し



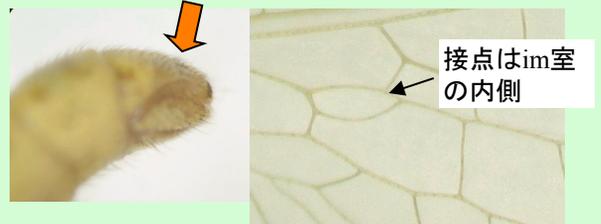
マボロシクサカゲロウ

・雄の腹部末端は上方に尖る
・前翅のRs-M脈はim室の端か外に位置する



クラカタウクサカゲロウ

・雄の腹部末端は上方に尖らない
・前翅のRs-M脈はim室の内側に接する
・国内では沖縄・小笠原から記録



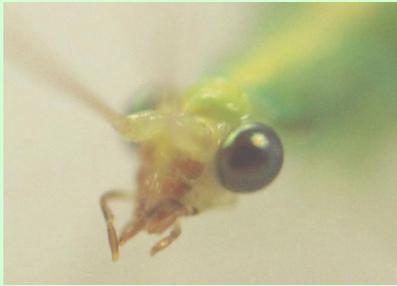
※写真は同属の*P. ramburi*標本(P. Dueli博士より)

リュウキュウクサカゲロウ

※ヒメリュウキュウクサカゲロウ、カオマダラクサカゲロウも頭部の斑紋を欠く場合がある。

検索表3

・頭部前面に赤～赤褐色の斑紋有り



・頭部に黒色の明瞭な斑紋あり



➡ 検索表4へ

・腹部第2節側面にヤスリ状構造は無い

・腹部第2節側面にヤスリ状構造がある
腹部末端腹面は特殊



キントキクサカゲロウ(雌)

・前翅長が12mmに満たなければ
ヒメキントキクサカゲロウの可能性あり

・頭部の赤紋は比較的明瞭
・後翅前方の2縦脈(Sc、R)が癒合する



2本の縦脈が癒合

ヒメリュウキュウクサカゲロウ

・頭部の赤色部は不明瞭
・後翅前方の2縦脈(Sc、R)は癒合しない

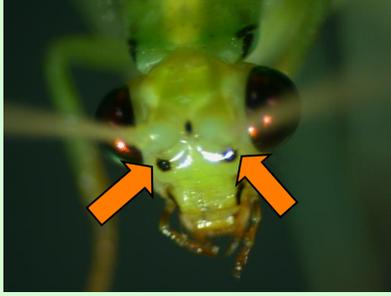


2本の縦脈は接しない

クラカタウクサカゲロウ(変異型)

検索表4

・触覚下に一对の黒色斑紋がある



・触覚下に斑紋は無い、もしくは赤褐色の斑紋がある

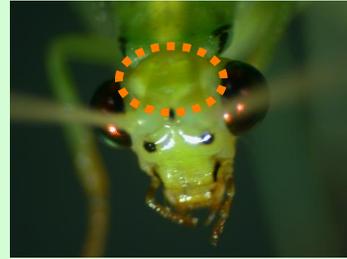


→ 検索表5へ

・頭頂部(触覚より上方)に斑紋がある



・頭頂部に斑紋がない



ヨツボシクサカゲロウ
(北海道と本州中部山地には近縁種のナナホシクサカゲロウが生息。雄の交尾器で識別する。)

・斑紋は小さなスポット状

・斑紋は比較的大きい

・前翅前縁の横脈は黒色



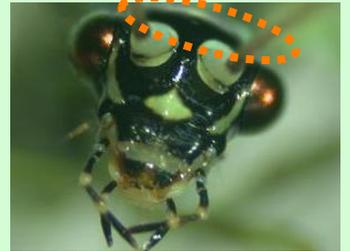
クモンクサカゲロウ

・頭頂側部は緑色



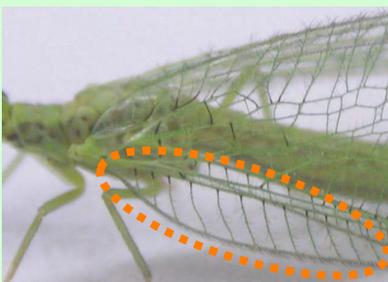
クサカゲロウ

・頭頂部は大部分が黒色

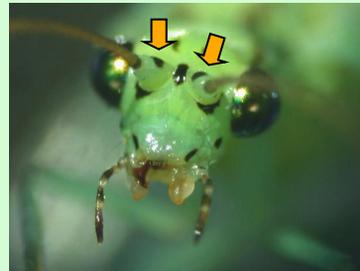


クロミヤマクサカゲロウ

・前翅前縁の横脈は緑色部が多い



・触覚基節上面に斑紋あり

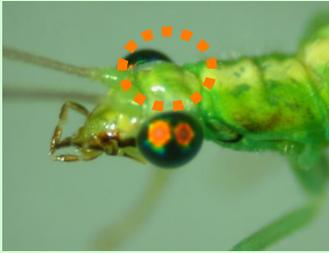


モンクサカゲロウ

・触覚基節上部に斑紋なし
エゾクサカゲロウ

検索表5

・頭部斑紋は頭頂部まで及ばない



・頭部に赤褐色のX字斑紋あり
(稀にほぼ頭部全体が赤褐色となる)



アカスジクサカゲロウ

・触覚間には斑紋は無い



・触覚間に黒色の斑紋あり



・触覚下部に斑紋無し
・胸部背面に黒色の点状斑紋



セボシクサカゲロウ

・触覚下部に赤褐色の斑紋あり



イツホシアカマダラクサカゲロウ

・触覚下部に赤褐色の斑紋あり



・触覚下部に赤褐色の斑紋なし



⇒ 検索表6へ

・顎ひげはほぼ全体が黒色
・触覚は前翅より長い



ヨツボシアカマダラクサカゲロウ

・頬とひげの斑紋は赤褐色
・触覚は前翅とほぼ同じ長さ



ヒメニセコガタクサカゲロウ

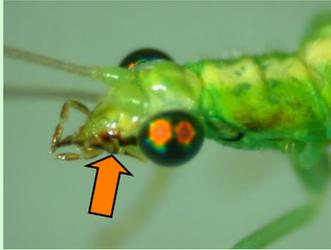
・顎ひげは外側が黒色
・触覚は前翅より短い



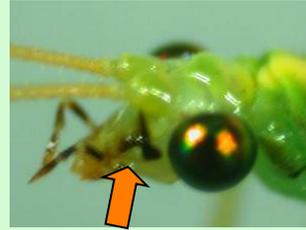
ヤマトクサカゲロウ(変異型)

検索表6

・頬の黒色紋は三叉にはならない

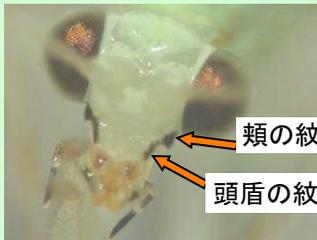


・頬の黒色紋は三叉状(♣)になる



カオマダラクサカゲロウ

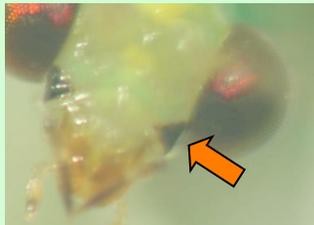
・頭盾に斑紋がある



・複眼下の頬に黒色紋あり
・頭盾に目立つ斑紋は無い



・頬の斑紋は三角形
・顎ひげは淡褐色



ミナミクサカゲロウ

・頬の斑紋は長方形
・顎ひげは無紋



フタモンクサカゲロウ

・顎ひげは外側が着色する



・顎ひげは大部分が着色する



➡ 検索表7へ

・頬と頭盾の斑紋は分離する
・頭部～腹部背面のラインは白色(縁は黄色)



シロスジクサカゲロウ

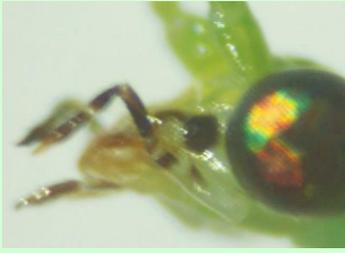
・頬と頭盾の斑紋は連続する
・頭部～腹部背面のラインは黄～乳白色



ヤマトクサカゲロウ

検索表7

・斑紋は黒褐色

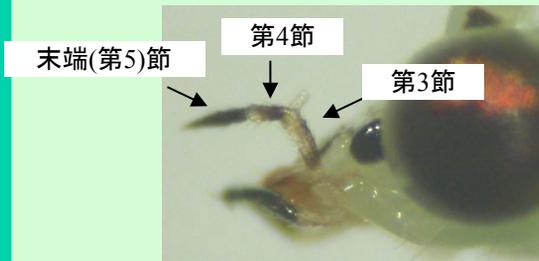


・頭部とひげの斑紋は赤褐色

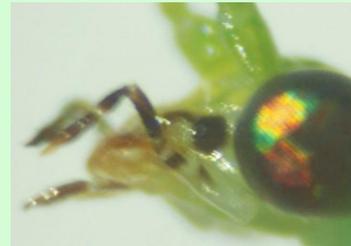


ヒメニセコガタクサカゲロウ
(触角下の赤色紋消失型)

・顎ひげは第3~末端節が着色
・翅脈は横脈の多くが着色



・顎ひげは第1,2節も着色
・翅脈は緑色



スズキクサカゲロウ

・顎ひげの第3節の着色は薄い
・体色は全体的に青白味があった緑



クロヒゲフタモンクサカゲロウ

・顎ひげの第3節は全体が黒褐色
・体色は頭胸部の背面が黄味がる



キチジョウクサカゲロウ

注意

この検索表は、あくまで外部形態からの種の推定に主眼を置いているため、個体変異などの影響から明確な結果が得られない場合がある。また、近年になって南西諸島を中心に複数の未記録種が報告されている。斑紋の地域や季節による変異幅も種毎に異なるため、確実な同定を行うためには、交尾器なども含めた複数の形質を比較することが重要である。